

労働市場の概要（令和4年10月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和4年10月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.56倍となり、前月と比べ0.02ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は1.6%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.2%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、宿泊業、飲食サービス業(8.6%減)で減少したものの、建設業(2.4%増)、製造業(5.5%増)、運輸業、郵便業(18.3%増)、卸売・小売業(10.6%増)、医療、福祉(0.9%増)、サービス業(他に分類されないもの)(16.9%増)で増加したことから、全体では対前年同月比で8.2%増となり、12か月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で0.4%減となり、2か月連続の減少となった。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は1.56倍となり、前月に比べ0.02ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 10月の有効求人は47,057人で、対前年同月比(原数値比較)で9.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.6%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で12か月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 10月の有効求職は30,089人で、対前年同月比(原数値比較)で4.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.2%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で3か月連続の減少となった。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は1.28倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は2.55倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 10月の新規求人は17,557人で、対前年同月比(原数値比較)で8.2%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で12か月連続の増加となった。
- **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	2.4%の増加	(3か月連続の増加)
製造業	5.5%の増加	(19か月連続の増加)
運輸業・郵便業	18.3%の増加	(2か月ぶりの増加)
卸売・小売業	10.6%の増加	(2か月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	8.6%の減少	(3か月ぶりの減少)
医療・福祉	0.9%の増加	(8か月連続の増加)
サービス業	16.9%の増加	(6か月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 10月の新規求職は6,367人で、対前年同月比(原数値比較)で0.4%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は601,061人で対前年同月比0.4%減少し、20か月連続で減少した。
また、受給者実人員(基本分)は6,394人で、対前年同月比3.7%の減少となり、受給率は1.1%となった。